

デジタル田園都市国家構想推進関連施策資料

施策名：無人自動運転等のCASE対応に向けた実証・支援事業

経済産業省自動車課ITS・自動走行推進室 03-3501-1618 MAIL itshann@meti.go.jp
国土交通省自動車局技術・環境政策課 03-5253-8592 MAIL takeuchi-k2qr@mliit.go.jp

施策分類	①予算	4つの視点に基づく分類	③地方の課題を解決するためのデジタル実装	予算額	令和4年度当初特別会計 5,846百万円の内数
-------------	-----	--------------------	----------------------	------------	----------------------------

施策効果の詳細	無人自動運転サービスの社会実装の推進。
----------------	---------------------

目的	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度～令和7年度の5年間の事業を通じて、無人自動運転サービスを始めとする先進MaaSのビジネスモデルの確立を目指す。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 遠隔監視のみの自動運転の実現など無人自動運転サービスの社会実装の推進。
-----------	---	-----------	---

【無人自動運転等のCASE対応に向けた実証・支援事業（経産省・国交省）】

<期待される効果>

- 遠隔監視技術により1名の監視者が3台以上の車両の運行管理を行う、歩行者・車両が混在する地域で道路上の情報等を活用し安全かつ円滑な自動運転を実現するといった無人自動運転サービス実証を行い、無人自動運転の運行形態や走行可能エリアの拡大を推進する。

詳細

<資金の流れ>



<中長期的取組>

2021年度～2022年度	2023年度～2025年度
遠隔監視のみ(レベル4)で自動運転サービスの実現に向けた取組	
2025年度までに多様なエリアで、多様な車両を用いたレベル4無人自動運転サービスを40カ所以上で実現	